

【第1回】那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会  
議事概要

1. 日 時：平成28年5月31日（火）15：00～16：30
2. 場 所：阿南市文化会館 夢ホール 研修室2
3. 出席者：会 員  
岩浅阿南市長 小松島市長（代理：木村副市長）  
坂口那賀町長 久米徳島県県土整備部河川整備課長  
新居徳島県南部総合県民局県土整備部長  
徳島県南部総合県民局県土整備部（那賀）副部長（代理：野村次長）  
岩田徳島県企業局総合管理事務所長  
間宮気象庁徳島地方气象台長  
野本四国地方整備局那賀川河川事務所長  
事務局  
那賀川河川事務所、徳島県河川整備課
4. 配布資料 次第、配席図、出席者名簿  
＜資料－1＞設立趣旨、規約（案）  
＜資料－2＞「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく取組  
について  
＜資料－3＞現状のリスク情報や取組状況の共有  
＜資料－4＞減災のための目標（案）及び取組（案）の骨子に  
ついて  
＜資料－5＞今後のスケジュール（案）  
防災情報メール配信サービス、ダム放流警報
5. 議事
  - 1) 事務局（那賀川河川事務所）説明  
設立趣旨、規約（案）、水防災意識社会再構築ビジョンに基づく取組、  
減災のための目標（案）及び取組（案）の骨子、今後のスケジュール（案）  
など 資料－1～5にて事務局より説明。
  - 2) 協議会会員からの意見等  
資料毎に事務局説明後、協議会会員から意見等を求める。

## 6. 主な意見等

- ・平成26年8月台風11号出水時には、計画高水位を超過した箇所があり堤防天端までの護岸等の対応をお願いしたい。
- ・出水時の避難指示発令のタイミングが難しいが国交省としての考えをお聞かせいただきたい。
- ・深夜になって避難指示を出すことが多いので、早い時間から気象予測等の情報があれば避難準備情報で対応できる。
- ・長安口ダム改造後の操作規則については下流の河道整備にあわせたものとしていただきたい。

などの意見が出された。

## 7. 結果等

- ・減災のための目標として、大規模水害に対し「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指す。
- ・現在は水位観測所の水位を避難勧告等の基準としているが広域避難を考えるともっと早い時点で判断出来る基準が必要であり更なる検討が必要であると考えている。
- ・目標達成に向けた3本柱の取組として「円滑かつ迅速な避難行動のための取組」、「洪水氾濫による被害の軽減及び避難時間の確保のための水防活動等の取組」、「社会経済活動を取り戻すための排水活動及び施設運用等の強化」を実施する。
- ・具体的な取組内容等は、次回協議会にて協議する。

以上